



猪名川町記者発表資料

令和4(2022年)9月16日

通園バスで一人になったとき、どうしたらいい？ ～困ったときに助けを求める練習しよう～

【概要】

静岡県内の認定こども園の送迎バスに置き去りにされたこどもが亡くなるという大変痛ましい事案を受け、町立幼稚園各園で、通園や園外保育等で乗車するバスについて、園児と教師と一緒に安全な利用方法について再確認するとともに、万が一車内に一人になった時や、困った場合に周りに助けを求める方法について練習を行いました。猪名川幼稚園での訓練では、クラクションを鳴らす体験で、大きな音に戸惑う様子もありましたが、教師が来るまで鳴らし続ける様子やうまく鳴らない時には、おしりで押ししたり立って押ししたりと工夫する様子がありました。

訓練終了後、こどもたちからは「車の中は暑くて驚いた。」「なかなか鳴らなくて難しかったけど、うまく鳴らすことができた」等の感想が聞かれました。

【猪名川幼稚園実施内容】

1. 参加者 年長 23名 年少 14名 合計 37名
教職員8名 運転手 2名 添乗員 2名

2. 内容
- ・空調を切ったバスに乗車し、暑さを体感する。
 - ・園長の話
(車内の取り残された時、困ったときにどう周りに知らせるか等)
 - ・クラクションを鳴らす練習(手やおしりで鳴らす)
※全園児が体験
※教師が助けに来るまで鳴らし続けます
 - ・降車後、添乗員がバスの車内を確認している様子を園児に見せる
 - ・通園バスを安心して利用できるよう、教師や添乗員が毎日確認作業をしていること、園児の命を守っていることを伝える。

※六瀬幼稚園(9月14日(水))・松尾台幼稚園(9月15日(木))も同様の内容で実施しています。

【問合せ】

猪名川町立猪名川幼稚園 園長 中井 亜紀 (TEL072-766-3899)
教育委員会事務局学校教育課 横路 友紀 (TEL072-766-6006)

猪名川幼稚園 危険発信訓練の様子



空調を切り、暑い車内を体感（車内温度35度）



クラクションを鳴らす練習の様子①



クラクションを鳴らす練習の様子②



クラクションを鳴らす練習の様子③